

大学院進学のスゝメ

やり続けたい研究があった。それが修士、博士へと進学する原動力となった



佐藤 友里さん

現在 製薬関連会社 開発職
2021年3月
生命科学研究科生命科学専攻修了（博士・生命科学）
2018年3月
生命科学研究科生命科学専攻修了（修士・生命科学）

—生命科学研究科に進学した理由を教えてください。

学部生の時は就職活動も行っていました。研究を続けていきたいという気持ちもあり、最終的には2月の入試を受けて進学しました。もともと現在の研究を続けたいだったので、学部時代の研究室に大学院進学しました。

—ぎりぎりの決断でしたね。就職から進学に切り替えた時に不安や心配はありましたか。

周りが就職していく中で学生として残り続けることや、研究をしたいという気持ちだけで成長ができるのか不安はありました。しかし、大学院の仲間やOBOGと不安を共有したり、就職は後でもできるし、自分の成長にも自信を持とうと気持ちを切り替えたりすることで解消していきました。

—実際に就職先の学部卒の新入社員と比べてその点どうでしょうか。

自分で考える力や解決策を探る方法、プレゼンテーション力はついていました。新入社員研修で、チームメイトから頼られたり、コーディネーターの社員の方に、発表を指名されたりして、成長の証かなと思います。

—頼りにされていたと（笑）。実際に学部と違うところはどこでしょうか。

修士は研究に没頭できる環境が整っていますし、学会での発表や交流、TA等いろいろな経験ができます。博士はとにかく3年間研究に没頭するので、精神力が鍛えられました（笑）。

—他大学と比較して、東洋大の大学院の魅力はなんですか。

大学院生の数が比較的少なく、人間関係が濃いところの一つあります。例えば研究室のコラボで別の研究室の大学院生とディスカッションをしていましたが、他大学ではあまりないようです。あとは何と言っても奨励金や奨学金（詳細裏面）といった支援制度が充実していることです。私は学内の研究助成金も頂いていたので、経済面の負担はとて少なくおさまりました。

—ありがとうございます。大学院での経験と今の職場の関連性を教えてください。

さらに探究したいテーマを短期留学中にみつけてしまい、修士で研究にも満足して内定も貰っていたのですが、博士に進むことにしました。今度は研究ではなく、その経験を生かして「人に還元する仕事」をしてみたいとの思いで、現在の製薬関連の会社で治験に関わる仕事をしています。

—やりたい研究があった、その一心だったのですね。最後に大学院進学を考えている人に向かって一言お願いします。

少しでも大学院進学を迷ったら、是非チャレンジして欲しいです。親身になってくれる教職員の方がいて、応援してくれる支援制度もたくさんあります。ぜひ、大学院進学をして視野を広げてみてください。

努力すれば努力しただけの得られるものがある。そのための環境が東洋大学にある

—大学院進学した理由を教えてください。

研究開発職に進みたいという希望もあり学部1年生のころから大学院進学のことは漠然と考えていました。博士後期課程については博士前期課程在学中に進学を決めました。修士は親がもともと了承してくれていましたし、博士についてもやはり親が最終的に賛成してくれました。

—大学院進学をする際に不安に思ったことはありませんか。

修士の時は全くなく、同期も20～30人は進学するので、むしろ視野が広がる、くらい気持ちでした。しかし、博士課程は狭い世界にはなるので、競争相手が絞られて強敵が増えるな、という思いはあります。ただ、博士に進んでからはより研究者になりたいという思いが明確になりました。

—学部と大学院の違いはどう感じていますか。

修士からは座学の時間も減るので、自分で物事を決める時間が増えました。アクティブラーニングではないですが自分で手を動かして何かをする時間が増えます。博士は研究を対外的に発表する時間が増えます。学部時代はある程度見通しのある仮説の中で研究をすることが精一杯ですが、修士からは自分で考案した仮説を検証していく、博士では指導教員も未知な世界の何かを立証していく、というイメージでしょうか。

—他大学との違いや、東洋大学の魅力を教えてください。

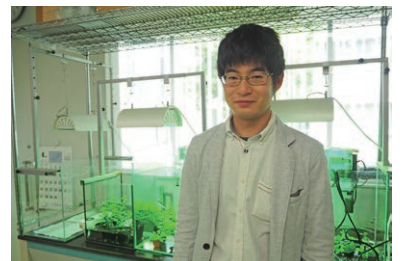
学会等で他大の方と話すとき驚かれるのは、学会発表奨励金等の支援制度や施設設備が充実していることです。努力すれば努力するだけ得られるものがあり、それを支援する制度が東洋大にはあります。また、色々なことに自由に挑戦させてくれる、というのも大きい。

—これまでの大学院での経験を踏まえて今後の将来設計はどのようにお考えでしょうか。

やはり研究職が一番の希望なので、そこに向かって動いています。大学院を通じて、プレゼンテーション力や申請書類の書き方等も身につきましたが、何より物事を考えるようになりました。これらは研究以外でも役立つものですので、培った力を活かしていければと考えています。

—ありがとうございます。最後に大学院進学を考えている人に向かって一言お願いします。

東洋大学には皆さんの成長をサポートしてくれる教職員や制度があります。悩んだら、まずは身近な大学院の先輩や先生に相談して、色々聞いてみるといいかもしれません。



堀口 元気さん

2019年4月 生命科学研究科生命科学専攻後期課程入学
2019年3月 生命科学研究科生命科学専攻修了（修士・生命科学）

Q&A

●奨学金等支援はありますか？

- 東洋大学大学院第一種奨学金（給付型）30万円
- 東洋大学大学院第二種奨学金（給付型）授業料の半額
- 日本学生支援機構奨学金（貸与型）
- 東洋大学教育ローン（貸与型）
- 東洋大学井上門了記念研究助成 上限70万円
- 大学院研究発表奨励金（学会・論文発表支援）
- 生命科学研究所学会発表補助金
上記、多数の支援があります。

●取得できる学位と資格は何ですか？

所定の条件を満たすことで、博士前期課程では修士（生命科学）、博士後期課程では博士（生命科学）の学位が授与されます。また、入学時に中学校または高校の教員免許（理科）を持っていれば所定の条件を満たすことで中学校教諭専修免許状（理科）、高等学校教諭専修免許状（理科）を取得できます。

●どのような就職先がありますか？

主な就職先の例：キッコーマンソイフーズ（品質管理職）、森永乳業（製造職）、フジパングループ本社（総合職）、アステラスファーマテック（技術職）、日本肥料（総合職）、日本デルモンテ（開発・研究職）、エイツヘルスケア（開発・研究職）、仙台ARTクリニック（開発・研究職）、日本血液製剤機構（技術職）、日本学術振興会（開発・研究職）、いであ（総合職）、開智学園（教員）、東洋大学（教員）など



学費（2021年度時点）※入学した年によって変わる場合があります。

		入学金	授業料	一般施設 設備資金	実験 実習料	合計
〈参考〉生命科学部	1年生入学時	250,000	990,000	260,000	80,000	1,580,000
博士前期課程	本学出身者※	—	550,000	130,000	120,000	800,000
	他大学出身者	270,000	550,000	130,000	120,000	1,070,000
博士後期課程	本学出身者※	—	550,000	80,000	120,000	750,000
	他大学出身者	270,000	550,000	80,000	120,000	1,020,000

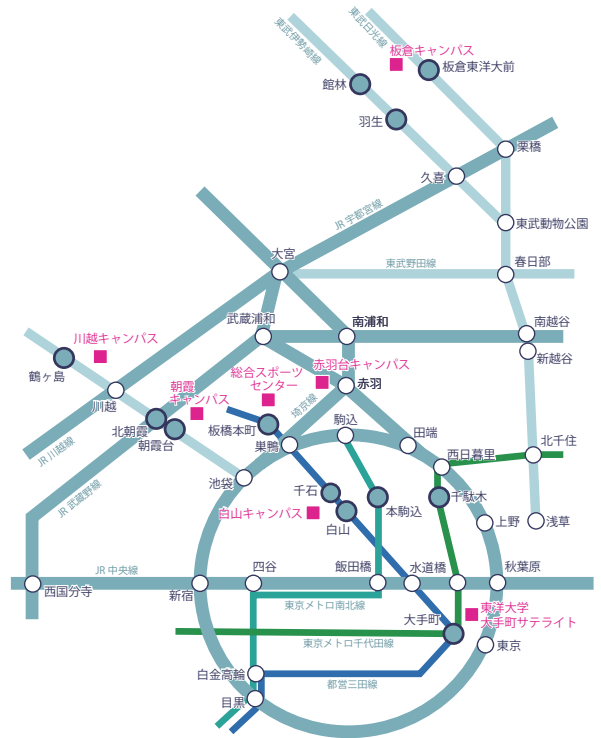
※参考：国立大学院の学費は入学金 282,000 + 年額 535,800 円（計 817,800 円）



入試日程

大学院入学は秋入学（8月入試のみ）と4月入学（8月入試および2月入試）があります。8月入試の出願時期は7月中旬、2月入試の出願期間は1月初旬になります。入試は種別は、一般入試、社会人入試、外国人留学生入試、学内推薦入試の4種類です。入試内容等、詳細は上記QRコード先より、入試要項等でご確認ください。

Access



※現時点の朝霞キャンパス新校舎の完成予想図です。実際の完成した校舎と異なる場合があります。

2024年に板倉キャンパスは朝霞キャンパスに移転します。詳細は右記QRコード先のWEBページをご確認下さい。移転に関する情報は随時HPにて公開します。



板倉キャンパス：群馬県邑楽郡板倉町泉野 1-1-1

朝霞キャンパス：埼玉県朝霞市岡 48-1

東洋大学 板倉事務課

TEL：0276-82-9119 E-mail：mlitakyomu@toyo.jp



東洋大学